

Noto PLUS

10

広報のと
第104号

平成25年10月1日発行

発行：能登町 編集：広報情報推進課
〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字中出津新1字ロープ番地1

☎：0768-62-10000
能登町 URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp



Photo/ 小木中学校稲刈り (9月18日)。小木中1年生18人が五十里の谷口幸雄さんの田んぼで稲刈りとはざ掛けを体験。里山への理解を深めた。



For all the local people NOTO FIELD NOTE

illustrated by a.yamazaki

協力：大瀧信男さん

Page 10

能登の秋の風物詩
たこすかし漁 (たこすかしの意)

好物のカニのニセで遊びまわして、引掛ける漁法

ソフトビニール製のカニのおしり

ひびき 結び 動かすように工夫

360°の引掛針

疑似餌

クマデ

タコは秋に海岸近くで産卵するが、夕方から早朝にかけて浅瀬の岩場にエサを求めて上がってくる。その習性を利用して釣りの種

二刀流の構え!

赤崎海岸では体験プログラムもある

ひび下の浅いところでも獲れる

ドーナツが着用(肘付長靴) 腰の深さまで行ける。

雄大な海の夕景の中でタコを探し続ける無心のひと時は、やがて詩情ある一刻に。この海が汚れればタコはいなくなる。海に親しみ大切に思う心を養う伝統漁法。

「たこすかし・たこすそり」や、単に「たことり」ともいう。(たこすかしの意)

① 石・岩の隙間や海藻の陰が狙い目。タコは変化自在なので素人目には全く分からない。くぼみに潜む習性があり、入り口で偽カニを静かに動かすのがコツ。生きているように見せるには日頃の観察力が試される。

② タコがいれば「スルスル」と触手(足)を伸ばしてくるはず。疑似餌をつかんで体の中央(口)に引きこもつとる

③ 小刻みに動かして

④ くぼみから出てきたところをクマデで引掛ける

⑤ 一気に真上へ

カニがいないので針先を上にはすればバウさないとすむ。

⑥ 巾着式の網かごに入れる

遠がひと苦労だが、その後はおとなしくなる。

⑦ 調理(やでポン)

塩もみしてヌメリをとる。

タコの頭をつかんで熱湯に足先からゆかり入るとクイッととれる。

巻きついてくるタコの吸盤は強烈。無理に引きはがさない。

「たこすかし」

単純明快な漁具。だからこそ海とタコの習性を熟知した者の漁法といえます。人がタコをだませれば見事今晚のおかずですが、海の忍者にだまされて見つけれなければボウズです。秋の夕刻、浅瀬の岩場で、恨みっこなしのだましあい・・・。

【絵・文】山崎昭宏 <http://blog.livedoor.jp/yurariburari/>
※無断転載を禁じます。

